

令和7年度良好な環境を活用した観光モデル事業 選定団体



	団体名（活動場所）	事業名	事業概要
1	一般財団法人 史春森林財団 (北海道大樹町・広尾町)	北海道南十勝の自然共生サイト・OECMと 国立公園を対比しながら日本の自然観を 観て感じ取れるエコツアーの多言語対応化	自然共生サイトである「生花の森」等にて、森林作業体験等を案内するプログラムを多言語化・AI 化して観光コンテンツへ磨き上げ、地域の自然を案内できる人材を育成。
2	特定非営利活動法人 おおつちのあそび (岩手県大槌町)	海と共生するまち・大槌 ～環境再生型観光モデルの創出～	「令和の里海づくり」モデル事業を実施した沿岸環境を対象に、多様な地域資源で共通するストー リーの構築と、藻場再生を軸とした環境再生型観光プログラム開発等を実施し、地域ならではの持 続可能な観光モデルを確立。
3	阪南市 (大阪府阪南市)	「海と山が会えるまち」はんなん 森里川海プロジェクト	自然共生サイトである「阪南セブンの海の森」を対象に、森里川海をつなぐコンテンツの造成等を実施 し、持続可能で好循環な地域づくりの実現を目指す。
4	一般社団法人 豊岡観光イノベーション (兵庫県豊岡市)	人とコウノトリが共生するまち・豊岡 リジェネラティブな旅 ～Regenerative journey to discover the stories of the storks～	ラムサール条約湿地や自然共生サイトを含む、コウノトリの郷公園を中心としたエリアにて、コウノトリ野 生復帰の取組みにより再生・創出された良好な環境とその取組みを十分に楽しめるコンテンツを造成 することで、コウノトリの生息地の持続可能な保全に繋げ、環境と経済の好循環を拡大させる。
5	一般社団法人 北房観光協会 (岡山県真庭市、備前市、笠岡市)	岡山県広域里山・里海学習体験型 コミュニティプロジェクト 「OKAYAMA SATOYAMA-SATOUMI UNIVERSITYプロジェクト」	音風景百選や「令和の里海づくり」モデル事業の対象地を含む真庭市・備前市・笠岡市の広域な里 山里海エリアにて、オンラインとオフラインが一気通貫した自然保全学習・体験コミュニティを形成し、 地域への継続的な接点と再来訪を促す仕組みを提供。
6	株式会社のどか荘暮らしの設計室・hinel (愛媛県西条市)	「水の都西条」の未来につながる水資源 高付加価値化と環境保全還元モデル構築 プロジェクト	名水百選に選出された「うちぬき」と呼ばれる地下水を中心とした豊富な水資源を対象に、水資 源の多様な利活用が生み出されるチームづくりと高付加価値の観光コンテンツの開発や水資源 のブランド強化等を行うことで、持続可能な「水の街の循環型観光モデル」の構築を目指す。
7	株式会社山都竹琉 (熊本県山都町)	山都の有機農業をとおして体験・交流する 「たべる-まなぶ-つながる-そだてる」の良好な 環境関係人口創出プロジェクト	自然共生サイトである「Present Tree in くまもと山都」を中心に、有機農業を軸として、農産物を 活かした地域の認知度向上、教育旅行・農業研修・エコスタディツアーの受入体制構築、観光プロ グラム開発等を行い、アグロエコツーリズムの構築を目指す。
8	山川町漁業協同組合 (鹿児島県指宿市)	指宿海域の自然共生サイトの活用と 持続可能な観光モデルプロジェクト	かおり風景百選・平成の名水百選や自然共生サイトに選定・認定された海域を対象に、藻場に係る 学び、食、オフセットを織り交ぜたコンテンツを構築し、温泉と豊かな自然を基軸とした観光地としての 魅力と持続可能性の向上を目指す。
9	一般社団法人 E'more秋名 (鹿児島県龍郷町)	～100年後も続く観光と自治～ リジェネラティブツーリズム創出事業	自然共生サイト「奄美大島真米の里 秋名・幾里・大勝」の一部である田園地帯にて、地域住民と 来訪者による共創のあるべき姿とプログラムの検証、ストーリーやブランディング戦略等を通し、観光客 が来るほど自然も暮らしも豊かになる地域の実現を目指す。
10	一般社団法人 大宜味村観光協会 (沖縄県大宜味村)	「飲水思源」 ～やんばるの水に親しみ、その源に思いをはせる～	良好な水循環・水環境創出活動推進モデル事業の対象地である「平南川ター滝」を中心に、持続 可能な観光情報発信、「里山歩き」のプログラム開発、オーバーツーリズム抑制の制度設計等を行い、 地域の自然観を伝えるサステナブルな観光地域づくりを広く世界の人々と協創。